

# 界谷川浸水想定区域図

この図は、界谷川流域に50年に1回程度起こる豪雨（時間雨量強度61mm/h）により、堤防が決壊した場合の浸水想定区域図です。  
 ただし、界谷川の支川や水路のはん濫、高潮や流木等によるはん濫は考慮していません。

## 界谷川浸水想定区域図説明文

- この図は、界谷川の対象区間<sup>※1</sup>について、界谷川の堤防が決壊または水があふれた場合をシミュレーションし、想定される浸水区域と水深等を示したものです。
- 浸水想定区域や浸水深は、時間の経過で変化します。この図は、それぞれの場所での浸水深が最大となる状況を表したもので、浸水想定区域は最大を表しています。
- 想定している降雨は、概ね50年に1回程度<sup>※2</sup>起こる大雨（時間雨量強度61mm/h）です。
- 想定している洪水流量は、壺川合流部で最大65m<sup>3</sup>/sです。
- シミュレーションは、想定している洪水流量が増加しながら河川を流下し、はん濫危険水位<sup>※3</sup>に達した時点で堤防を決壊させています。
- 堤防の決壊は、堤防が1時間かけて約70mにわたり無くなると想定しています。
- シミュレーションにあたっては、河口部水位として満潮位（平均）を想定しています。
- 浸水の想定は、界谷川の支川や水路のはん濫、想定を超える洪水流量の発生や高潮、流木による河道閉塞等もたらすはん濫等を考慮していません。このため、浸水想定区域以外の区域においても浸水が発生する場合があります。
- シミュレーションは、対象区域を50mメッシュに分割し、平均地形高を使用しています。このため、局部的な地形の変化による浸水の影響が表されていない場合があります。

※1 対象区間は、界谷川の地蔵原地先から壺川合流部までです。  
 ※2 想定降雨の標準規模は、界谷川の規模や背後地の重要度、また西条市におけるその地重要水防河川との関係等を考慮して設定しています。  
 ※3 はん濫危険水位は、堤防のある場所では堤防上面から0.6m下がりとし、堤防のない箇所では河床高としています。ただし、橋面高が規定に満たない堤防は、現況の堤防高を規定の断面が確保できる高さに見直ししています。

### 凡例

浸水した場合に想定される水深（ランク別）

- 0.5m未満の区域
- 0.5～1.0m未満の区域
- 1.0～2.0m未満の区域
- 2.0m以上の区域
- 浸水想定区域の対象区間

## 位置図

